

2018年11月6日

**作業現場での安全・健康管理を目的とした AppleWatch アプリを
高砂熱学工業株式会社と共同開発・提供開始
～「熱中症対策アプリ」、「指差呼称（危険予知）アプリ」～**

株式会社チェンジ

株式会社チェンジは、建設・工事現場等に代表されるフィールドワーカーの安全管理・健康管理を目的とした、「熱中症対策アプリ」、「指差呼称（危険予知）アプリ」を、高砂熱学工業株式会社と共同開発を行いました。今後、フィールドワーカー向け IoT ソリューションとして提供を行ってまいります。

【熱中症対策アプリ】（高砂熱学工業株式会社と共同開発）

- 夏季を中心に屋内外でのフィールドワーカーの熱中症を予防するため、AppleWatch に装着した IoT 温度センサーにより周辺の温湿度をリアルタイムに計測し、AppleWatch 上のアプリにより装着者はいつでも周辺の温湿度の状況を確認できます。
- 同時に AppleWatch アプリ上で健康状態を確認するためのチェックリストが表示され、装着者が回答を行うことができます。
- AppleWatch アプリにて取得されたデータはリアルタイムに本社/事務所で確認ができ、作業現場の環境及びフィールドワーカーの健康状態を一括管理することが可能です。

【指差呼称（危険予知）アプリ】（高砂熱学工業株式会社の監修を受け弊社開発）

- 作業現場における安全確認のために欠かせない指差呼称（指差し及び発声による安全確認）を確実に行うため、AppleWatch のモーションセンサーを利用したデータの取得と管理を行います。
- フィールドワーカーが指差呼称を発声（「ヨシッ！」）とともにを行う際に、AppleWatch により腕振り動作の確認を行い、実施後に AppleWatch アプリからサーバへデータが送信されます。
- 本社/事務所では、フィールドワーカーごとの指差呼称の回数が確認でき、安全管理のための意識啓発につなげる施策を展開することが可能となります。

2020年に向けてますます活性化する建設作業において、熱中症及び作業場の事故リスクを軽減し、安全かつ効率的に業務を行うことのできる環境整備につなげるため、これらのアプリケーションの提供と機能拡充を順次行ってまいります。

株式会社チェンジ代表取締役兼執行役員社長の福留大士は、「労働人口の減少が進む中、もっとも重要な経営資源である人財の健康・安全を確保する環境づくりは、建設業界に限らず幅広くニーズがあるものと

捉えております。当社では、日本企業や官公庁の生産性を向上させることをミッションとしており、フィールドワーカーの働き方改革を担う、安全・健康管理に資するソリューションを今後も開発・提供してまいります。」と述べております。

※AppleWatch は米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。

※本プレスリリース記載の情報は発表日現在の情報です。

■高砂熱学工業株式会社

<https://www.tte-net.com/>

本社：東京都新宿区新宿 6-27-30

代表取締役会長兼社長執行役員：大内 厚

事業内容：空気調和設備、クリーンルーム、地域冷暖房施設、その他各種環境制御・熱工学システムの設計・施工・据付・保守管理

■株式会社チェンジ：

<http://www.change-jp.com/>

本社：東京都港区 代表取締役兼執行役員社長：福留大士

事業内容：AI、音声インターネット、モビリティ、IoT、ビッグデータ、クラウド、セキュリティなどの各種アルゴリズム群のライブラリ及び基盤テクノロジーを活用したサービス及びIT人材育成の研修（NEW-ITトランスフォーメーション事業）

本件の問い合わせ先：

株式会社チェンジ

東京都港区虎ノ門 3-17-1

Control & Management 担当

メール：ir_info@change-jp.com